

平成30年度 第97回 全国高校サッカー選手権大会千葉県大会 要項 (抜粋)

- 1 主催 (公社)千葉県サッカー協会 千葉県高等学校体育連盟 千葉テレビ放送
2 後援 千葉県教育委員会 (公財)千葉県体育協会 読賣新聞社
千葉県教育委員会 柏市教育委員会 鴨川市教育委員会 市原市教育委員会
3 主管 千葉県高等学校体育連盟サッカー専門部
4 実施要項

- (1) 期 日 < 1次トーナメント >
平成30年7月22日(日)～8月2日(木)
< 決勝トーナメント >
平成30年10月20日(土)～11月18日(日)
(2) 会 場 ・フクダ電子アリーナ・ゼットエーオリプリスタジアム
・各高校会場他(別紙組み合わせ参照)

(3) 競技内容及び方法

◆ 1次トーナメント ◆

- 平成30年度(公財)日本サッカー協会制定のサッカー競技規則による。
- 2017年3月10日付(公財)日本サッカー協会熱中症対策ガイドラインに従って、試合は運営する。飲水タイム、クーリングブレイクの採用、または試合開始時刻を遅延する場合もある。
- 登録人数は20名とする。背番号は1番～25番までの番号を使用する。選手登録票に記入のうえ、試合当日大会本部に提出(2部)すること。また、選手証を必ず携帯すること。(写真添付無きものは無効とする)
- 選手の交代は補欠9名から随時5名まで認める。
- 試合はトーナメント方式とし、決勝トーナメントへ進出する20校を決定する。
- 競技時間は80分とする。決着がつかない場合は延長20分1回を行い、なお決着がつかない場合はPK方式とする。
- 今大会において、退場を命じられた選手は、今大会の次の公式試合1試合に出場できず、それ以降の処置については、規律フェアプレー委員会で決定する。
- 2度の累積警告を受けた選手は、1次トーナメントの次の1試合の出場資格を失う。
- 1次トーナメントの警告は決勝トーナメントへ持ち越さない。

◆ 決勝トーナメント ◆

- 平成30年度(公財)日本サッカー協会制定のサッカー競技規則による。
- 登録人数は20名とする。背番号は1番～25番までの番号を使用する。選手登録票に記入のうえ、試合当日大会本部に提出(2部)すること。また、選手証を必ず携帯すること。(写真添付無きものは無効とする)
- 選手の交代は補欠9名から随時4名まで認める。
- 試合はトーナメント方式とし、全国総合体育大会出場校、またはプレミアリーグ・プリンスリーグ・県1部リーグ参加の10校と1次トーナメント勝ち上がりの20校を加えた学校で行う。
- 競技時間は80分とする。決着がつかない場合は延長20分1回を行い、なお決着がつかない場合はPK方式とする。
- 今大会において、退場を命じられた選手は、今大会の次の公式試合1試合に出場できず、それ以後の処置については、規律フェアプレー委員会で決定する。
- 2度の累積警告を受けた選手は、決勝トーナメントの次の1試合の出場資格を失う。

(4) 参加資格

- 千葉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、在学する学校長の承認を必要とする。
- 年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回に限る。「出場」とは登録やエントリーではなく、試合の出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。
- 平成30年度協会加盟登録手続き完了チーム(選手)であること。
- チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。但し、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され、日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。

- ⑤ 転校（転籍）後6カ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）
但し、一家転居等やむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- ⑥ 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年前に限る合同チームによる参加を認める。
- ⑦ 部員不足等に伴う複数校合同チームの参加を認める。（専門部からの申請を受け、種目特性を考慮した「参加上の制約」を定め、参加を認める。）
- ⑧ 試合毎に提出される選手登録票に記載された生徒であること。
- ⑨ 試合に際しては選手証を必ず携行すること。（写真貼付の無いもの、記入漏れがあるものは無効とする。）
- ⑩ 外国人留学生については、学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であり、年齢は、4月1日現在、19歳未満の者とする。（短期留学生は除く）人数制限は、登録4名のうち出場は2名とする。

(5) 組み合わせおよびシード順

- ① 1次トーナメントについては、6月30日（土）の選手権大会運営委員会で行う。
- ② 決勝トーナメントの抽選は、8月23日（木）の抽選会兼代表者会議で行う。
- ③ シードについては本年度の千葉県総合体育大会の成績（結果）を考慮する。ただし、プレミアリーグ・プリンスリーグ参加校はゾーンを分ける。

(6) その他

- ① 本大会優勝校は、全国高校サッカー選手権大会に出場できる。
- ② 本大会1次トーナメント4回戦以上進出の50校は、平成30年度千葉県高等学校新人サッカー大会へシードする。
- ③ その他ハンドブック（申し合わせ事項）を参照。
- ④ 問題が生じた場合は、常任委員会で決定する。
- ⑤ 本大会・1次トーナメント1回戦より、テクニカルエリアを設置する。
- ⑥ 本大会決勝トーナメント2回戦より、試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。
選手登録票、ユニフォームチェックも同時に行う。